

# 犬の認知症の診断基準 100 点法

認知症の診断基準を 10 項目に分類 TOTAL100 点になる。

判定基準

30 点以下…普通の老犬    31～49 点…認知症予備犬    50 点以上…認知症

## 1.食欲・下痢

- ① 正常…1
- ② 異常に食べるが下痢もする…2
- ③ 異常に食べて、下痢をしたりしなかったりする…5
- ④ 異常に食べるがほとんど下痢をしない…7
- ⑤ 異常に何をどれだけ食べても下痢をしない…9

## 2.生活リズム

- ① 正常…1
- ② 昼の活動が少なくなり、夜も昼も眠る…2
- ③ 昼も夜も眠っていることが多くなった…3
- ④ 昼も夜も食事以外は死んだように眠って、夜中から明け方に突然起きて動き回る…4
- ⑤ ④の状態を人が制止することが不可能な状態…5

## 3.後退行動（方向転換）

- ① 正常…1
- ② 狭いところに入りたがり、進めなくなると何とか後退する…3
- ③ 狭いところに入るとまったく後退できない…6
- ④ ③の状態であるが、部屋の直角コーナーでは転換できる…10
- ⑤ ③の状態で、部屋の直角コーナーでも転換できない…15

## 4.歩行状態

- ① 正常…1
- ② 一定方向にフラフラ歩き、不正運動になる…3
- ③ 一定方向にのみフラフラ歩き、旋回運動（大円運動）になる…5
- ④ 旋回運動（大円運動）をする…7
- ⑤ 自分中心の旋回運動になる…9

## 5.排泄状態

- ① 正常…1
- ② 排泄場所を時々間違える…2
- ③ 所構わず排泄する…3
- ④ 失禁する…4
- ⑤ 寝ていても排泄してしまう（垂れ流し状態）…5

## 6.感覚器異常

- ① 正常…1
- ② 視力が低下し、耳も遠くなっている…2
- ③ 視力・聴力が明らかに低下し、何にでも鼻を持っていく…3
- ④ 聴力をほとんど消失し、臭いを以上にかつ頻繁に嗅ぐ…4
- ⑤ 嗅覚のみが異常に敏感になっている…6

## 7.姿勢

- ① 正常…1
- ② 尾と頭部が下がっているが、ほぼ正常な起立姿勢を取ることができる…2
- ③ 尾と頭部が下がり、起立姿勢をとれるがアンバランスでフラフラする…3
- ④ 持続的にぼーっと起立していることがある…5
- ⑤ 異常な姿勢で寝ていることがある…7

## 8.鳴き声

- ① 正常…1
- ② 鳴き声が単調になる…3
- ③ 鳴き声が単調で、大きな声を出す…7
- ④ 真夜中から明け方の定まった時間に突然泣き出すが、ある程度静止可能…8
- ⑤ ④と同様であたかも何か居るように泣き出し、まったく制止できない…17

## 9.感情表出

- ① 正常…1
- ② 他人及び動物に対して、なんとなく反応が鈍い…3
- ③ 他人及び動物に対して、反応がない…5
- ④ ③の状態で飼主に対してのみ、かろうじて反応する…10
- ⑤ ③の状態で飼主にも反応しない…15

## 10.習慣行動

- ① 正常…1
- ② 学習した行動あるいは習慣的行動が、一過性に消失する…3
- ③ 学習した行動あるいは習慣的行動が、部分的に持続消失する…6
- ④ 学習した行動あるいは習慣的行動が、ほとんど消失している…10
- ⑤ 学習した行動あるいは習慣的行動が、すべて消失している…12